

けんぽく

令和5年1月号



荒雄神社へ初詣



令和5年の抱負



ごあいさつ

新年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。皆様にはますますご清祥のことと存じます。

コロナ禍に入り3度目の新しい年となりました。昨年は新型コロナウイルス感染症の対応も「With コロナ」で基本的な感染対策を継続しながら社会活動を実施して参りました。振り返りますと、第8波の流行によって予断を許さない環境で、援護寮、共同生活援助さくら並びにLinkそして関係各所の事業においてもその影響を大いに受けた一年ではなかったでしょうか。そのような中で、ご協力いただきましたご家族様、お世話になりました各関係機関の皆様には厚くお礼申し上げます。

令和4年は利用者様、職員共々、外出や事業所訪問、面談の他日常生活の随所でマスク着用、手指消毒、健康チェック、住居内清掃等の適切な実施等、「うつらない」「うつさない」を合言葉に実践し、援護寮の皆様は自立に向けた訓練に邁進し、グループホームの皆様は地域住民の一人として役割を果たしつつ、自分らしい地域生活を満喫していました。

令和5年につきましても利用者様の自立そして地域生活移行、障害者の就業・生活支援、地域生活の継続を、職員一同支えて参りますので今後ともご協力・ご支援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

コロナ禍の終息と皆様のご多幸とご健康を、そして関係する皆様が今年一年目標に向かって高く高く跳ね上がれますよう心よりお祈り申し上げます。

県北地域福祉サービスセンター
センター長 浅野 律子

Link(リンク)より

障害者就業・生活支援センターLinkでは、令和4年10月27日(木)にピアサポート活動として、「求職者学習会」を大崎図書館研修室で開催しました。

求職中の登録者の方、移行支援事業所の利用者、支援者、合計7名にご参加いただきました。

「障害者雇用で働いている方からお仕事の話をして聞いてみよう!」という内容で、登録者の内、在職中の方2名を講師としてお招きし、インタビュー形式で「どうやって仕事を探したか」「仕事の内容について」「どんなことに気を付けているか」等のお話をうかがいました。

参加された方のアンケートでは、「仕事で気を付けている事等が聞いて良かった」「どうやって仕事を探したのかわかった」などの感想があり、求職中の皆様の参考になったようでした。

Linkでは、このように求職者の方のための活動の他にも、「在職者交流会」を開催し、在職中の方々が、交流を通して自分達の仕事を振り返る機会をつくり、職場定着を目指す活動を行っています。



求職者学習会

さくら事業所より

<交通安全教室(11/2)>

自転車が絡む事故が相次いでおり、警視庁は令和4年10月下旬から「自転車の交通違反」取り締まりを強化しています。教室では分かり易い講話とシミュレーターによる模擬体験を通して、安全な自転車の走行や意外なところに潜む危険等が分かりました。交通事故は被害者も加害者も不幸にするので、十分気をつけて生活して参ります。宮城県警古川警察署交通指導係の皆様、ご指導ありがとうございました。



<クリスマス会(12/23)>

新型コロナウイルス感染症の第8波により、今年もホーム毎に趣向を凝らした会を催しました。世話人さんの美味しい料理の他お寿司とチキン、ケーキも!そして今年の反省と来る年への希望を発表し合い、楽しいひと時を過ごしました。



宮城県援護寮

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭5丁目7-21

TEL: 0229-23-1513 / FAX: 0229-23-1562

●宮城県指定管理5期目

- ①宿泊型自立訓練・自立訓練(生活訓練)【定員20名】
- ②短期入所(ショートステイ)【定員1日2名】

●令和4年度 事業計画

【重点項目】
「SST(社会生活技能訓練)の標準化による支援の質の向上」

<事業所におけるなんでも相談・苦情解決窓口>

責任者 所長 浅野律子
担当者 主任主査 阿部勝美
第三者委員 新井弘美

地域支援センター

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭4丁目3-7

ほほえみ

①障害者就労・生活支援センターLink TEL: 0229-21-7466

②指定共同生活援助事業所さくら(介護サービス包括型)

グループホーム「こはる」「さくら」「くじら」「あじさい」

TEL: 0229-25-5815

●令和4年度 事業計画

【重点項目】
「就職率の向上」

<事業所におけるなんでも相談・苦情解決窓口>

責任者 所長 浅野律子
担当者 主任主査 森山和子
第三者委員 新井弘美

行事

10月

芋煮会



芋煮を調理



2階テラスを開放

宮城風、山形風の芋煮を調理し、食文化の違いに触れることが出来ました。当日は天候も良く、テラスで食事をとられる方もいました。

11月

秋保外出



秋保神社戸



万華鏡美術館を見学

秋保神社、秋保ヴィレッジ、万華鏡美術館に外出しました。季節を感じつつ、「食」や「美しい景色」を楽しめました。

12月

クリスマス会



クリスマス会



クレープ作り

「ゴージャスクリスマス会」というテーマで、オムライスやチキンを調理しました。レクリエーションでは、クレープ作りを体験し、盛り上がりました。

日中活動

生活講座

地域生活に必要な知識を得るため、自らの生活に活かすための知恵を学びます。日常生活の疑問や不便さを解消していきます。



洗濯の仕方について説明



洗濯ネットの使い方を確認

軽運動

週に1回、定期的に体を動かしたりフレッシュするため、卓球、縄跳び、バスケットをしたり、ストラックアウト、スマイルボーリングなどレク用品を活用しています。



ストラックアウト



輪投げ

ものづくり

工程をイメージする力を養うこと、手を使って感性を表現すること、季節感を味わう目的として活動しています。

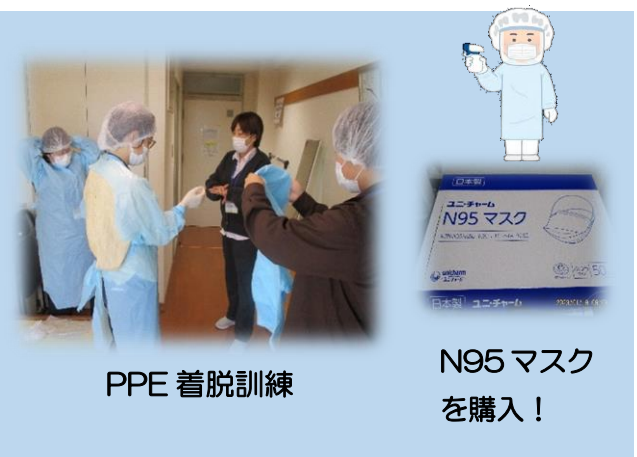


年賀状作り



新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス対策として、毎朝の検温・健康チェックや定時の施設内消毒を実施しています。また、外出から帰寮後は手指消毒をしていただいております。万が一感染者が発生した時の対策として定期的に、全職員が手袋、ガウン等の使用方法の確認及び実地訓練を行っています。



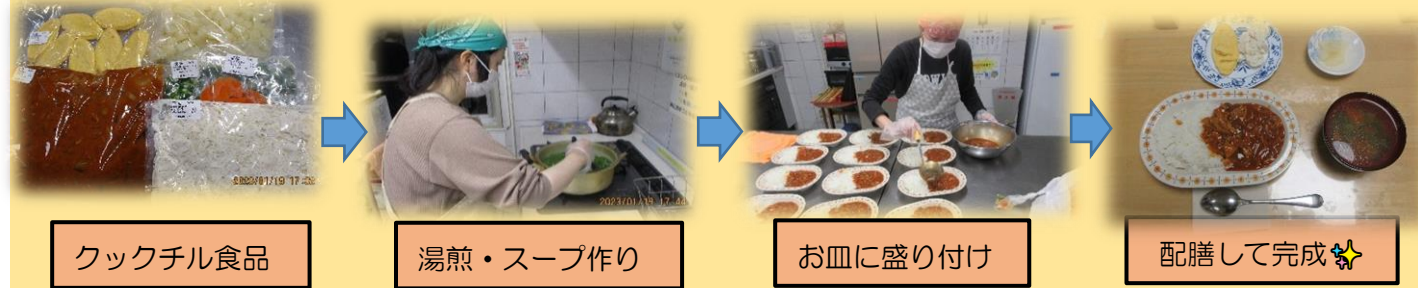
PPE 着脱訓練

N95 マスクを購入！

一日のコマ

〇食事当番

利用者・職員で寮の朝食・夕食作りを行っています。衛生意識の向上のため、利用者同士で身だしなみチェックを行っています。



クックチル食品

湯煎・スープ作り

お皿に盛り付け

配膳して完成

SST 研修会

12月2日（金）みやぎ心のケアセンター片柳光昭様をお招きし、今年度第3回目のSST研修を実施しました。研修会では、援護寮におけるSSTの実践報告、ロールプレイの練習等を行い、その都度ご助言をいただきました。日中活動で取り入れているSSTを、より充実させるため、職員も研鑽の日々です。



第3回SST研修会

施設サービス評価第三者委員会

委員：新井弘美様、中山智幸様
実施日：12月14日（火）
目的：改善点を明らかにして、福祉サービスの質の向上に繋げる
委員会では、本年度援護寮で受審した「福祉サービス第三者評価」や、さくら事業所の「施設サービス評価（自己評価）」、「なんでも相談」等をご報告し、支援対応の評価や具体的な助言をいただきました。



第三者委員会の様子

「福祉工房」様による第三者評価の様子（R4.8.9）

受審証明書（R4.10.7付）

ホームページにて短期入所の空き状況や利用までの流れを掲載しております。また、『県北ブログ』を随時更新しております。ぜひご覧ください！ <https://fukushi.miyagi-sfk.net/kenp/>